

ガスふろ給湯器 潜熱回収型

取扱説明書 (保証書付)

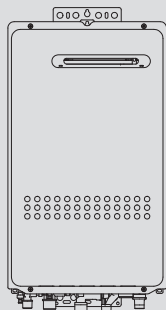
BL認定品

型番

131-N500型
131-N502型
131-N505型

型式名

GQ-C1634AWX
GQ-C1634AWX-T
GQ-C1634AWX-TB



(例：131-N500型)

まずはじめに

ご使用前に

使いかた

必要なとき

困ったとき

ご参考



ごあいさつ

このたびは大阪ガスのガスふる給湯器をお求めいただきまして、まことにありがとうございます。

- この取扱説明書をよくお読みになって、正しくご使用ください。なお、ご不明な点があれば販売店または、もよりの大阪ガスにお問い合わせください。
- 保証書の内容もよくお読みいただき、保証期間・保証内容を確認してください。
- この取扱説明書(保証書付)は、いつでもご覧になれるところに保管してください。


もくじ

まずはじめに	
ごあいさつ	2
もくじ	2
こんなことができます	3
必ずお守りください(安全上の注意)	4
ご使用前に	
初めてお使いになるときは	10
各部のなまえとはたらき(機器本体)	11
各部のなまえとはたらき(リモコン)	12
使いかた	
台所リモコンで時計をあわせる	16
時計を表示させる	17
お湯を出す	18
お湯の温度を調節する	19
お湯の温度を調節できないときは <優先切替>	20
お風呂に自動でお湯はりをする <ふろ自動>	21
ふろ温度を調節する	22
ふる湯量を調節する	23
ぬるいお風呂のお湯を熱くする/ 残り湯を沸かし直す <追いだし>	24
お風呂のお湯の温度を保つ <ふろ保温>	26
お風呂にお湯をたして増やすくたし湯	28
お風呂に水をたしてぬるくするくたし水	29
お好みの時刻にお湯はり完了するよう 予約する <ふろ予約>	30
浴室から台所リモコンのチャイムを鳴らす <呼び出し>	32
リモコンの音量を変更する	33
使い勝手に合わせて設定を変更する <ユーザー設定>	34

必要なとき	
凍結による破損を予防する	40
長期間使用しないとき(水抜きの方法)	42
日常の点検・お手入れのしかた	44
「あんしん点検」のすすめ	46
困ったとき	
故障・異常かな?と思ったら	47
アフターサービスについて	52
ご参考	
主な仕様	53
リモコン音声一覧	54
初期設定一覧	56
保証書	
	裏表紙

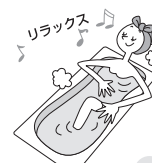
こんなことができます

給湯栓やシャワーを開けるとお湯が使えるます



☞P18

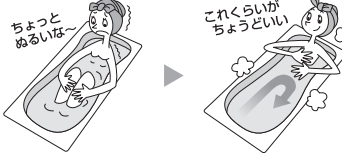
自動でお湯はりができます



リラックス

☞P21

ぬるいお風呂のお湯を熱くすることができます




ちょっとぬるいな〜

これくらいがちょうどいい

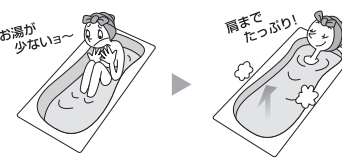
☞P24

お風呂のお湯の温度を保つことができます



☞P26

お湯を増やすことができます

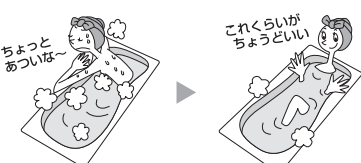


お湯が少ないよ〜

肩まで たつぷり!

☞P28

お湯をぬるくできます




ちょっとあついな〜

これくらいがちょうどいい

☞P29

お好みの時刻にお湯はりが完了するよう予約できます



☞P30

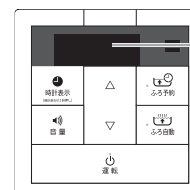
表示の節電

リモコンの無駄な電力消費を防ぐため、お湯を使わないまま、またはスイッチを押さないまま約10分(浴室リモコンは、お風呂の機能を使った場合 約1時間)たつと、表示が消えます。

●お湯を使ったら台所スイッチを押すと、「表示の節電」を解除します。
※下記のスイッチは、1回押すだけで「表示の節電」を解除し、同時に機能もはたらきます。

ふろ自動スイッチ 追いだしスイッチ ふろ保温スイッチ
たし湯スイッチ たし水スイッチ 呼出スイッチ

●給湯温度を60℃に設定している場合は、安全のため「表示の節電」はしません。



表示が消えます
※運転は「入」状態

必ずお守りください(安全上の注意)-1

お使いになる方や他の方への危害・財産への損害を未然に防止するために、つぎのような区分・表示をしています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りいただき、内容をよく理解して正しくお使いください。

危険	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。
警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。
注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性や物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
お願い	安全に快適に使用していただくために、理解していただきたい内容を示しています。

危険

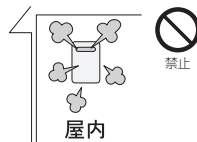
ガス漏れに気づいたときは、

1. すぐに使用をやめる
2. ガス栓を閉める
また、メーターのガス栓も閉める
3. 販売店または、もよりの大阪ガスに連絡する



屋内に設置しない

一酸化炭素中毒の原因になります。



ガス漏れ時は、絶対に

- ・火をつけない
- ・電気器具のスイッチの入・切をしない
- ・電源プラグの抜き差しをしない
- ・周辺の電話も使用しない



火や火花で引火し、火災の原因になります。

警告

地震、火災などの緊急の場合は、次の手順に従う



点火しない場合または、使用中に異常な臭気、異常音、異常な温度を感じた場合や、使用中で消火する場合は、ただちに使用を中止しガス栓を閉める

1. 給湯栓を閉める



2. 運転スイッチを「切」にする

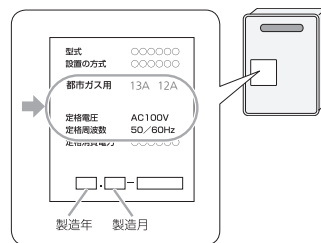
3. ガス栓・給水元栓を閉める



使用中に異常があった場合は、「故障・異常かな?と思ったら」(P47~51)に従い処置をする

上記の処置をしても直らない場合は、使用を中止し、販売店に連絡する

必ず銘板に表示のガス・電源で使用する



表示のガス種および電源が一致しないと、不完全燃焼による一酸化炭素中毒になったり、異常点火でやけどしたり、機器が故障する場合があります。特に転居した場合は、必ずガスの種類(電源の種類)が一致しているかどうか確認してください。わからない場合は、販売店または、もよりの大阪ガスに連絡してください。

シャワー使用時に使用者以外が、リモコンの温度を変えたり、運転スイッチを「切」にしたリ、「優先」を切り替えたりしない



高温に変更されたときのやけど予防のため。また、低温に変更されたり運転スイッチを「切」にされると、冷水になって使用者が驚く原因になります。

子供を浴室内で遊ばせない
子供だけで入浴させない



思わぬ事故の原因になります。

お客さまご自身では絶対に分解したり、修理・改造はおこなわない



思わぬ事故や故障の原因になります。

ガス配管接続工事には専門の資格、技術が必要なため、機器の設置・移動・取り外しおよび付帯工事は、販売店または、もよりの大阪ガスに依頼する



安全に使用していただくため。

シャワーなどお湯の使用時は、リモコンに表示の温度をよく確かめ、手で湯温を確認してから使用する



60℃の高温で使ったあと、あらためて使用するときは特に注意してください。やけど予防のため。



浴槽の湯温を手で確認し、よくかきまぜてから入浴する

やけど予防のため。



ふるアダプターから熱いお湯が出るので注意する

お湯はり中・追いだき中・ふる保温中は、ふるアダプター付近は熱いのでさわらないでください。やけど予防のため。

お湯はり・追いだきの完了後や、ふる保温の終了後もふるアダプターから少しの間熱いお湯が出ます。



お湯はり中・追いだき中・ふる保温中は、浴槽の排水栓を絶対に抜かない



水位が下がると、ふるアダプターから出る熱いお湯が直接体に触れる可能性があります。やけど予防のため。

必ずお守りください(安全上の注意)-2

(つづき)

警告

電源プラグはぬれた手でさわらない

感電の原因になります。



ぬれ手禁止



感電注意

電源プラグは根元まで確実に差し込む

差し込みが不充分だと、感電や火災の原因になります。



必ず守る

電源プラグのホコリは定期的取る

ホコリがたまると、火災の原因になります。電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。



必ず守る

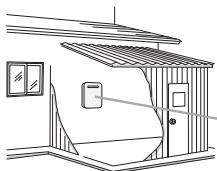
電源コード、電源プラグの破損・加工をしない
束ねたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、物を載せたり、衝撃を与えたりして無理な力を加えない。傷つけない。加工をしない。

感電、ショート、火災の原因になります。



禁止

増改築などで屋内状態にしない
(波板囲いなどをしてない)



機器本体



禁止

一酸化炭素中毒・火災の原因になります。

灯油、ガソリン、ベンジンなど、引火のある物を機器本体や排気口のまわりで使用しない

火災の原因になります。



禁止

太陽熱温水器とは絶対に接続しない

お湯の温度制御ができなくなり、やけどや機器の故障の原因になります。



禁止

燃えやすい物を機器本体や排気口のまわりに置かない

(洗濯物、新聞紙、灯油など)

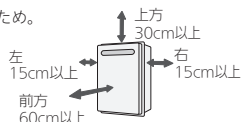
火災の原因になります。



禁止

燃えやすい物とは離す(樹木、木材、箱など)

火災予防のため。



必ず守る

外壁の塗装や増改築、家屋の修繕時などに機器本体(排気口)や排気筒が養生シートで覆われた場合は、機器を使用しない

不完全燃焼や一酸化炭素中毒、異常点火の原因になります。



禁止

機器本体やガスの配管、排気口などに乗ったりして、無理な力を加えない

ケガや、機器の変形によるガス漏れ、不完全燃焼のおそれがあります。



禁止

【排気方向を上方へ変更するカバーを付けている場合】
カバーに雪が積もっていたら、除雪する

雪で排気が閉塞すると、不完全燃焼や機器の故障の原因になります。



必ず守る

スプレー缶やカセットこんろ用ボンベを、機器本体や排気口のまわりに置かない、使用しない

熱でスプレー缶の圧力が上がり、スプレー缶が爆発するおそれがあります。



禁止

注意

必ずアースする

機器が故障した場合、感電の原因になります。アースがされていない場合は、販売店または、もよりの大阪ガスにご相談ください。



アースする

電源プラグは、コードを持たずに電源プラグを持って抜く

コードを持って抜くと、コードが破損し、発熱、火災、感電の原因になります。



必ず守る

給湯、シャワー、お湯はり以外の用途には使用しない

思わぬ事故を予防するため。



禁止

使用中や使用後しばらくは、排気口付近に触れない

やけど予防のため。



接触禁止

ドレン配管から排出される結露水を、飲料用・飼育用などに使用しない



禁止

機器の点検・お手入れ・水抜きをする場合、リモコンの運転スイッチを「切」にし、機器が冷えてからおこなう

やけど予防のため。

機器の使用直後は、機器内のお湯が高温になっています。



必ず守る

機器の給気口がホコリ・ゴミなどでふさがっていないか確認する

不完全燃焼の原因になります。



必ず守る

子供を機器の周囲・直下で遊ばせない

思わぬ事故の原因になります。



禁止

乾電池に関する注意(取り替え機器についてのお願い)

機器を取り替えた場合、旧機器は専門の業者に処理を依頼してください。

もしお客さまで旧機器の処理をされる場合、乾電池を使用している機器は、乾電池を取り外してから正規の処理をしてください。

リモコンには磁石を使用しています

磁石の力は非常に微弱ですが、ペースメーカーなど医療機器を使用している方は、医師とご相談のうえ使用してください。

必ずお守りください(安全上の注意)-3

お願い

雷が発生しはじめたら、すみやかに運転を停止し、電源プラグを電源コンセントから抜く(またはブレーカーを落とす)

雷による一時的な過電流で電子部品を損傷することがあります。雷がやんだあとは電源プラグを電源コンセントに差し込み、時計をあわせてください。

※冬期は、電源プラグを長時間抜くと凍結のおそれがあります。



断水時は運転を停止し、給湯栓を閉める

給湯栓を開けたままにしておくと、給水が復帰したときに水が流れっぱなしになります。

断水復帰後の使い始めのお湯は飲まない、調理に使用しない

断水したときは飲用や調理用に適さない水が配管にとどまることがあります。

断水復帰後は、給湯栓から充分水を流してから使用する

温泉水、井戸水、地下水で使わない

水質によっては、機器内の配管に異物が付着したり、腐食して水漏れすることがあります。この場合の修理は保証期間内でも有料になります。

機器や配管に長時間たった水や、朝一番のお湯は飲まない、調理に使用しない

雑用水として使用してください。

業務用の用途では使用しない

この製品は家庭用ですので、業務用の用途で使用すると製品の寿命を著しく縮めます。この場合の修理は、保証期間内でも有料になります。

機器のまわりはきれいにしておく

まわりが雑草、木くず、箱などで雑然していると、機器の内部にゴミブリが侵入したりクモの巣がはったりして、機器の損傷や火災の原因になることがあります。

浴槽、洗面台はこまめに掃除する

湯あかが残っていると、水中に含まれるわずかな銅イオンと、せっけんなどに含まれる脂肪酸とが反応して、青く変色することがあります。

台所リモコンは0℃～40℃の室温で、浴室リモコンは0℃～50℃の室温で使用

故障の原因になります。

浴室リモコンを設置している浴室で、ドライサウナを使用しない

ミストサウナを使用される場合も、50℃以下の室温でご使用ください。

リモコンを分解しない

故障や、思わぬ事故の原因になります。

リモコンの掃除には、塩素系・酸性・アルカリ性の洗剤や研磨剤入りの洗剤、ベンジン・シンナーなどの有機溶剤を使用しない

変色や変形・割れなどの原因になります。

台所リモコン・増設リモコンに、水しぶきをかけない、蒸気を当てない

炊飯器、電気ポットなどに注意。故障の原因になります。

浴室リモコン・防水型増設リモコンに故意に水をかけない

防水型ですが、多量の水は故障の原因になります。

浴室リモコン・防水型増設リモコンに、シャンプー・リンス・入浴剤などを故意にかけない

変色などの原因になります。

リモコンを子供がいたずらしないよう注意する

運転スイッチ「切」時にはお湯側から水を出さない

お湯を出すときには、運転スイッチ「入」を確認してください。運転スイッチ「切」時にお湯側から長時間水を出すすと熱交換器内に結露現象が発生し、不完全燃焼の原因になったり、電気部品の損傷の原因になる場合があります。シングルレバー式混合水栓の場合は、レバーを完全に水側にセットしてから水を出してください。

排気ガスが直接建物の外壁・窓・アルミサッシなどや、物置などの塗装品などに当たらないように設置する

増改築時も同様に注意する

ガラスが割れたり、変色したり、塗装がはがれたりする原因になります。

塀などを増設する場合は、機器の点検・修理に必要な空間を確保し、空気の流れが停滞しないように考慮する

塀などと機器との間に十分な空間がないと、機器の点検・修理に支障をきたす場合があります。また、機器の周囲の空気の流れが停滞すると、燃焼不良になるおそれがあります。(機器の修理・点検に必要な空間については、販売店または、もよりの大阪ガスに確認してください)

浴槽のふるアダプターをタオルなどでふさがない穴に物を詰めない

機器の故障の原因となります。



硫黄(イオウ)を含んだ入浴剤は使用しない

入浴剤や洗剤などを使用するときは、注意書きをよく読み、正しく使用する

入浴剤や洗剤の種類によっては、ふるアダプターや配管を腐食させたり、異物が出る原因になるものがあります。

給湯栓を絞りすぎない

消火する直前の量でお湯を使うと、高温になる場合があります。やけど予防のため。

凍結による破損を予防する(⇒P40～41)

暖かい地域でも、機器や配管内の水が凍結して破損事故が起こることがありますので、必要な処置をしてください。凍結により機器が破損したときの修理は、保証期間内でも有料になります。

積雪時には給気口・排気口の点検、除雪をする

雪により給気口・排気口がふさがれると、機器の故障の原因になります。

長期間使用しない場合、必要な処置をする(⇒P42～43)

凍結および万が一のガス漏れを防止するため。

停電後や、長期不在などで電源プラグを抜いたあとは、現在時刻を確認する

時計がリセットする場合があります。

停電すると、運転が停止します

この機器の純正部品以外は使用しない

思わぬ事故の原因になります。

使用時の点火、使用後の消火を確認する

ガス事故防止のため。

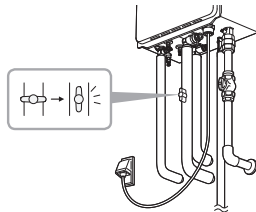
【配管カバーまたは据置台がある場合】

配管カバーまたは据置台のフロントカバーを外した場合は、作業終了後、必ずフロントカバーを元どおり正しく取り付ける(⇒P11) 特に強風が予測される場合は、ネジのゆるみがないか点検する

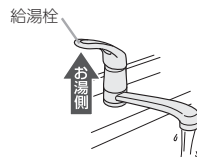
初めてお使いになるときは

初めてお使いになるときは、次の準備と確認が必要です。

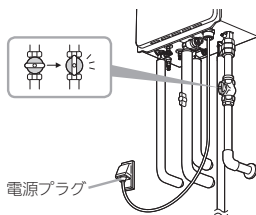
- 1** 給水元栓をゆっくり開け、すべての水抜き栓から水漏れがないか確認してから、給水元栓を全開にする
(水抜き栓の位置⇒P43)



- 2** 給湯栓を開けて水が出ることを確認し、再度閉める

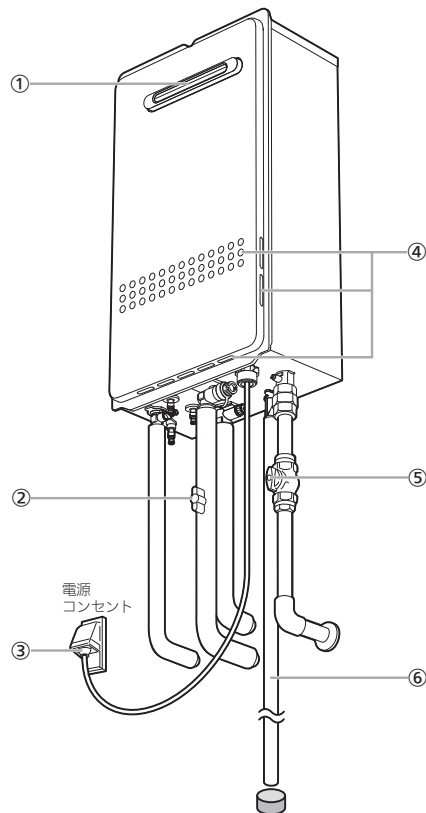


- 3** ガス栓を全開にし、電源プラグが電源コンセントに差し込まれていることを確認する
ぬれた手でさわらない



各部のなまえとはたらき(機器本体)

イラストは施工例です。配管の形状、給水元栓・ガス栓・電源コンセントの位置など実際と異なります。

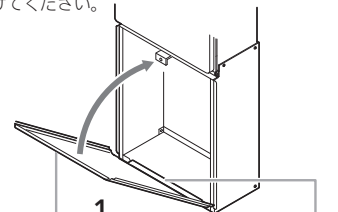


- ① 排気口
燃焼した排気ガスを出します。
- ② 給水元栓
- ③ 電源プラグ
- ④ 給気口
燃焼用の空気を吸い込みます。
- ⑤ ガス栓
- ⑥ ドレン配管
結露水を排水します。

(例：131-N500型)

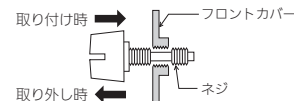
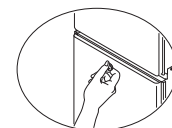
●配管カバーまたは据置台を設置している場合

フロントカバーを外したあとは、正しく取り付けてください。



- 1** フロントカバーの下部を、ケースの前下部にきちんとはめる

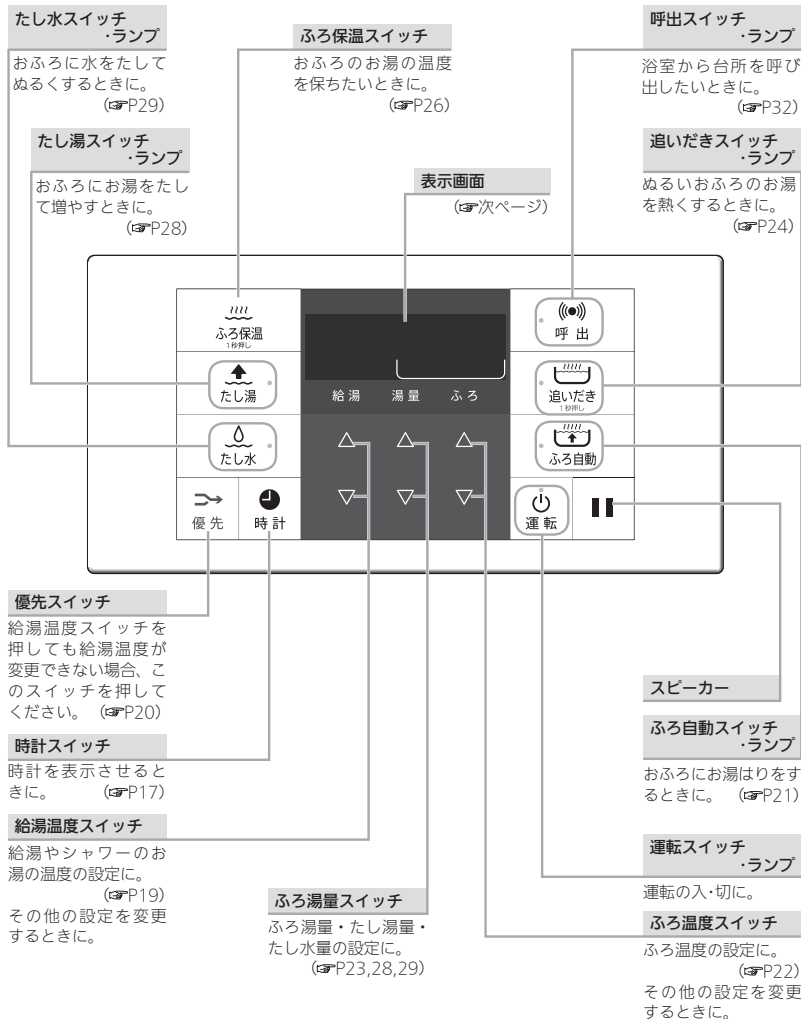
- 2** フロントカバーを閉め、ガタつきやゆるみがないようネジをしっかりと締める



各部のなまえとはたらき(リモコン)-1

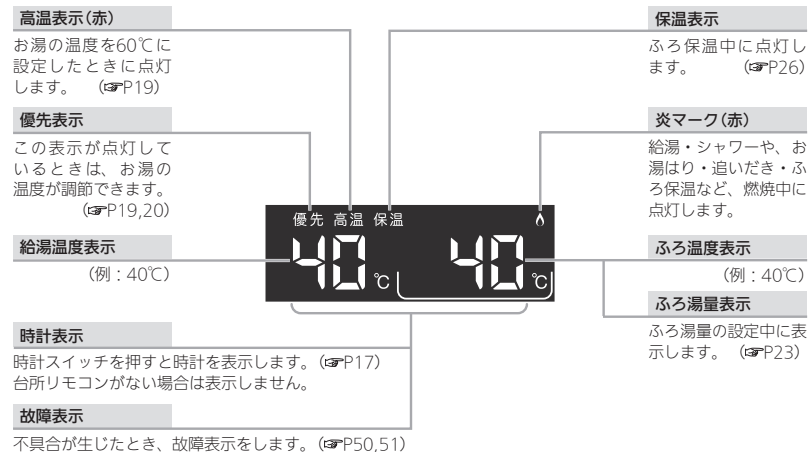
浴室リモコン(138-N020型)〈別売品〉

- 浴室に付いているリモコンです。
- 各スイッチは押して操作します。スイッチを押すと操作音や音声(操作の内容)でお知らせします。
- スイッチを押すときは、各スイッチの中央部を押してください。



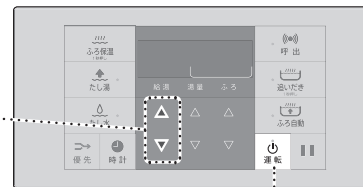
●表示画面●

下記の表示画面は説明用です。実際の運転のときは、運転の状態によって異なる表示をします。



この取扱説明書の操作説明では、操作するスイッチがわかるように白色で表して記載しています。

例えば右のようなイラストの場合、操作するスイッチは、給湯温度スイッチと運転スイッチです。

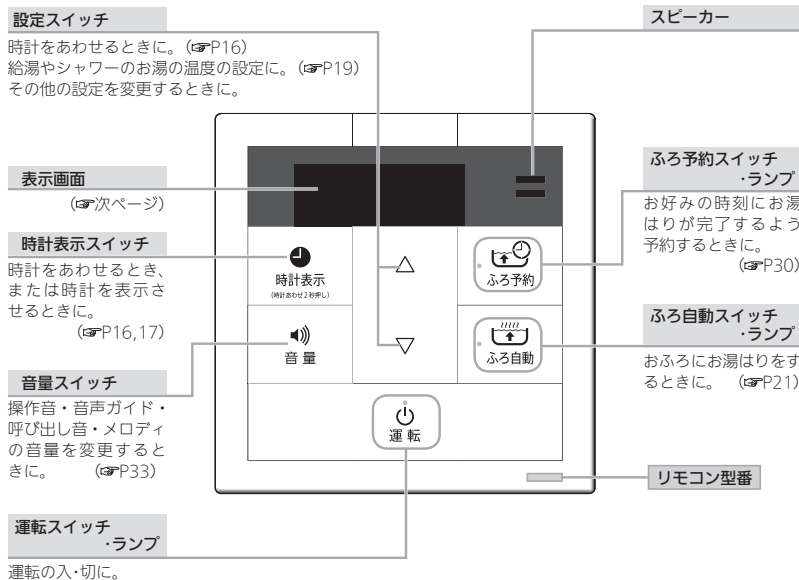


- その他の別売品リモコンをお使いの場合は、それぞれの取扱説明書をご覧ください。

各部のなまえとはたらき(リモコン)-2

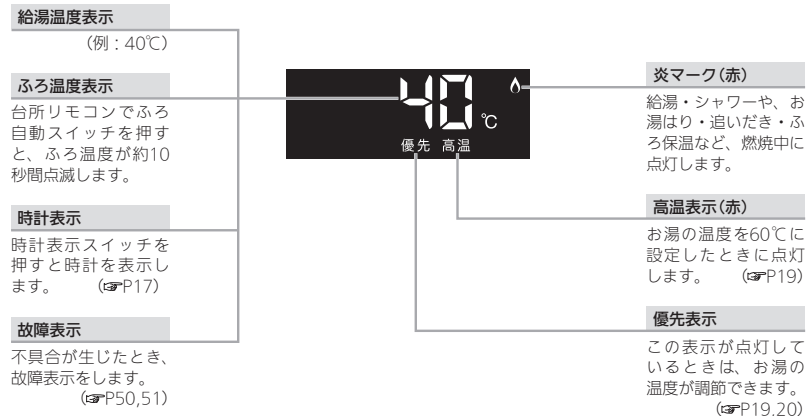
台所リモコン(138-N020型) <別売品>

- 台所などに付いているリモコンです。
- 各スイッチは押して操作します。スイッチを押すと操作音や音声(操作の内容)でお知らせします。
- スイッチを押すときは、各スイッチの中央部を押してください。

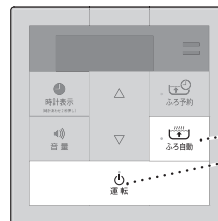


● 表示画面 ●

下記の表示画面は説明用です。実際の運転のときは、運転の状態によって異なる表示をします。



この取扱説明書の操作説明では、操作するスイッチがわかるように白色で表して記載しています。



例えば左のようなイラストの場合、操作するスイッチは、
ふろ自動スイッチと
運転スイッチです。

- その他の別売品リモコンをお使いの場合は、それぞれの取扱説明書をご覧ください。

台所リモコンで時計をあわせる

【台所リモコン】



時計あわせは台所リモコンでします。
(浴室リモコンではできません)

時計を表示させる

【台所リモコン】



【浴室リモコン】



- 操作したリモコンのみ、時計を表示します。
- 時計あわせをしていないと、「-:-」を表示します。
- 台所リモコンがない場合は、時計を表示しません。

操作	操作後の画面	お知らせ
<p>1</p> <p>① 運転 を押して「切」にする</p> <p>② 時計表示 を約2秒押す</p>		<ul style="list-style-type: none"> ● 運転 「入」でも設定できます。
<p>2</p> <p>△▽を押して時計をあわせる</p>	<p>(例：午前10時15分)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 一度押すごとに1分ずつ、長押しすると10分ずつ変わります。
<p>3</p> <p>時計表示 を押す</p> <p>【時計あわせ完了】</p>		<ul style="list-style-type: none"> ● 約10秒後、元の画面に戻ります。 ● 約20秒そのままにしても設定完了します。

操作	操作後の画面	お知らせ
<p>1</p> <p>台所リモコンの場合</p> <p>時計表示 を押す</p> <p>浴室リモコンの場合</p> <p>時計 を押す</p>	<p>(例：午前10時15分)</p> <p>(例：午前10時15分)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 運転 の「入」「切」に関係なく、表示できます。 ● 運転 「切」時に押すと、約10秒間時計を表示します。 ● 給湯温度が60℃のときに押すと、約10秒間時計を表示し、その後元の画面に戻ります。
<p>● 時計表示をやめたいとき</p> <p>時計表示中に 時計表示 または 時計 を押す</p>		<ul style="list-style-type: none"> ● 運転 を「切」にしても時計表示は消えます。

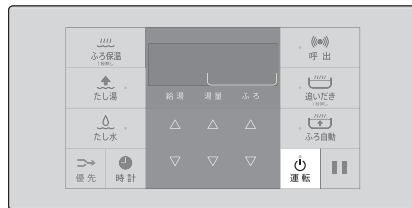
- お湯を使ったり、他のスイッチ操作をしたり、表示の節電状態(☑P3)になると、時計表示は消えます。
- 停電後または電源プラグを抜いたあと、再通電して時計を表示させると「-:-」になる場合がありますので、時計をあわせ直してください。(☑P16)
- 運転スイッチ「切」時にも常に時計を表示するよう、設定を変更できます。(☑P35)

お湯を出す

【台所リモコン】



【浴室リモコン】



★台所リモコンで説明します★

操作	操作後の画面	お知らせ
1 運転を押して「入」にする		<ul style="list-style-type: none"> 運転 ランプ点灯。 現在の給湯温度を表示します。
2 給湯栓を開ける または シャワーを出す		
● お湯を止めたいとき 給湯栓を閉める または シャワーを止める		

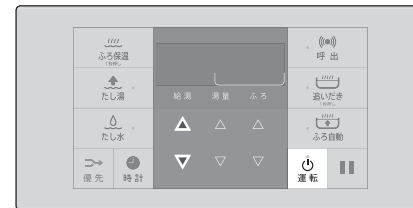
<p>警告 シャワーなどお湯の使用時は、リモコンに表示の温度をよく確かめ、手で湯温を確認してから使用する</p>	<p>警告 シャワー使用時に使用者以外が、リモコンの温度を変えたり、運転スイッチを「切」にしたり、「優先」を切り替えたりしない</p>
<p>60°Cの高温で使ったあと、あらためて使用するときは特に注意してください。</p>	<p>高温に変更されたときのやけど予防のため。また、低温に変更されたり運転スイッチを「切」にされると、冷水になって使用者が驚く原因になります。</p>

お湯の温度を調節する

【台所リモコン】



【浴室リモコン】



★台所リモコンで説明します★

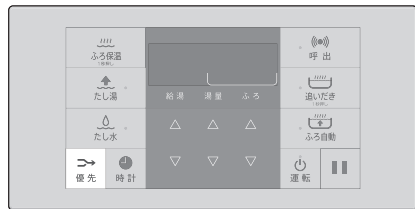
操作	操作後の画面	お知らせ
1 運転を押して「入」にし、 優先が点灯していることを確認する (点灯していないときはP20)		<ul style="list-style-type: none"> 運転 ランプ点灯。 現在の給湯温度を表示します。
2 △▽を押して調節する (浴室リモコンでは、 給湯の▲▼を押して調節する)		<ul style="list-style-type: none"> 優先が点灯していない場合に△▽を押すと、「ビビ」と鳴って温度調節ができないことをお知らせします。
<p>1回押すごとに1段階ずつ、長押しすると連続で表示が変わります。ただし、44°C以上に上げるときは1回ずつ押ししてください。</p>		
● お湯の温度の目安 ●		<p>= 60°C設定時の表示 =</p> <p>約10秒間 点滅 → 点灯</p>

- 目安の温度ですので、季節や配管の長さなどの条件により、実際の温度とは異なります。
- 低い給湯温度(ぬるめ・食器洗いなど)に設定した場合、水温が高いとその温度にならないことがあります。
- 表示の温度をよく確かめてから使用してください。高温で使ったあと、あらためて使用するときは特に注意してください。
- サーモスタート式混合水栓をご使用の場合、水栓によってハンドルの設定よりぬるいお湯が出る場合があります。その場合は、リモコンの給湯温度をハンドルの温度より5~10°C高めに設定してください。詳しくは水栓の取扱説明書をご覧ください。

<p>警告 シャワー使用時に使用者以外が、リモコンの温度を変えたり、運転スイッチを「切」にしたり、「優先」を切り替えたりしない</p>
<p>高温に変更されたときのやけど予防のため。また、低温に変更されたり運転スイッチを「切」にされると、冷水になって使用者が驚く原因になります。</p>

お湯の温度を調節できないときは<優先切替>

【浴室リモコン】

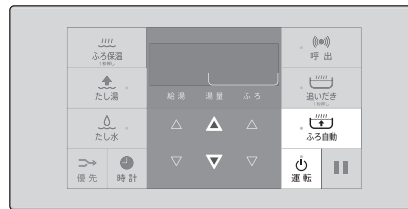


【台所リモコン】



お風呂に自動でお湯はりをする<ふろ自動>

【浴室リモコン】



【台所リモコン】



操作	操作後の画面	お知らせ
----	--------	------

●浴室リモコンで温度調節ができないとき

→
優先 を押して
優先を点灯させる



- 浴室リモコンで記憶していた給湯温度を表示します。
- 再度 → を押すと、台所リモコンに優先が切り替わります。

●台所リモコンで温度調節ができないとき

運転 を押していったん「切」にし
再度 運転 を押して「入」にして
優先を点灯させる



- 台所リモコンで記憶していた給湯温度を表示します。
- 運転が停止するため、ご注意ください。運転を停止させたくない場合は、浴室リモコンの → を押して切り替えてください。

警告 シャワー使用時に使用者以外が、リモコンの温度を変えたり、運転スイッチを「切」にしたり、「優先」を切り替えたりしない
高温に変更されたときのやけど予防のため。また、低温に変更されたり運転スイッチを「切」にされると、冷水になって使用者が驚く原因になります。

「優先」とは

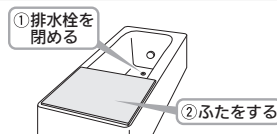
台所、洗面所、シャワーなど、機器からお湯を供給しているところには、同じ温度のお湯が出ます。そのため、お湯を使っているときに他の人が給湯温度を変えてしまうと、出ているお湯の温度が変わり、使っている人がやけどをしたり、急に冷たくなって驚く原因になります。このような事故などを防ぐために、リモコンが複数ある場合は一つのリモコンでしか給湯温度が変えられないようになっています。給湯温度を調節できることを「優先」と呼び、給湯温度を調節できるリモコンには、**優先** が点灯します。

- 運転 を押して「入」にしたリモコンが優先になります。
- 浴室リモコンの → を押してリモコンの優先を切り替えることができます。

★浴室リモコンで説明します★

操作	操作後の画面	お知らせ
----	--------	------

準備



1

① 運転 を押して「入」にし、ふろ温度を確認する
② 湯量の ▲ または ▼ を一度押して、ふろ湯量を確認する



- 運転 ランプ点灯。
- ふろ温度調節 (P22)
- ふろ湯量調節 (P23)
- ふろ湯量の確認は、浴室リモコンのみできます。

2

ふろ自動 を押して「入」にする
【ふろ自動開始】



- ふろ自動 ランプ点灯→約10秒後点滅。
- 台所リモコンで操作した場合、ふろ温度が約10秒間点滅します。
- お湯はり完了が近づくと、「ピピピ」と鳴ってお知らせします。(ふろ予約でお湯はりをした場合は、お知らせしません)

【お湯はり完了】



- 優先 ランプ点灯。
- メロディでお知らせします。

●ふろ自動をやめたいとき

ふろ自動 を押して「切」にする



- 優先 ランプ点灯。
- 優先自動

警告 浴槽の湯温を手で確認し、よくかきまぜてから入浴する
やけど予防のため。

- ふろ自動ランプ点滅中に台所やシャワーでお湯を使っていると、ふろ自動を中断します。お湯を使い終わると再開します。

ふろ温度を調節する

【浴室リモコン】



浴室リモコンで設定します。

操作	操作後の画面	お知らせ
1 を押して「入」にする		<ul style="list-style-type: none"> ランプ点灯。
2 ふろの ▲▼ を押して お好みの温度に調節する		<ul style="list-style-type: none"> 変更した温度は記憶します。

1回押すごとに1℃ずつ、長押しすると連続で表示が変わります。ただし、46℃以上に上げるときは1回ずつ押ししてください。

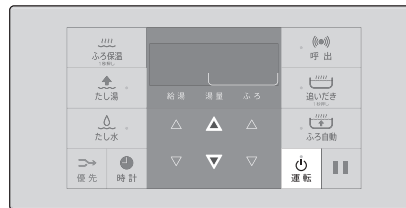
● ふろ温度の目安 ●

(^C)													
37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48		
ぬるめ			ふ	つ							あ	つ	め

設定するふろ温度は目安です。
実際に浴槽にお湯はりされた温度と設定温度は、季節や配管の長さなどの条件により異なります。

ふろ湯量を調節する

【浴室リモコン】



浴室リモコンで設定します。

操作	操作後の画面	お知らせ
1 を押して「入」にする		<ul style="list-style-type: none"> ランプ点灯。
2 湯量の ▲▼ を押して お好みの湯量に調節する		<ul style="list-style-type: none"> 40～260リットル(20リットルきざみ)・300, 350, 400リットルで調節できます。 変更した湯量は記憶します。 操作後 約5秒たつと、元の画面に戻ります。

● ふろ湯量を確認したいとき

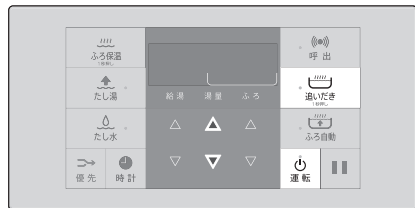
「入」のときに 湯量の ▲ または ▼ を 一度押す		<ul style="list-style-type: none"> 現在のふろ湯量を表示します。 操作後 約5秒たつと、元の画面に戻ります。
----------------------------------	--	---

使
い
か
た

ぬるいお風呂のお湯を熱くする／残り湯を

沸かし直す＜追いだき＞

【浴室リモコン】



追いだき を長押しすると、熱いお湯をたして、お風呂のお湯の温度をあげることができます。

※お湯の量が増えます。残り湯の量や温度、浴槽の種類によっては、お湯があふれることがあります。

ふろアダプターの種類をご確認ください

サーミスター付
ふろアダプター

サーミスターなし
ふろアダプター
代表例

ふろアダプターの種類により、手順2の操作と、追いだきの動作が異なります。

★浴室リモコンで操作します★

操作	操作後の画面	お知らせ
<p>準備</p> <p>浴槽のふろアダプター上部より5cm以上お湯(水)が入っているか確認する</p> <p>残り湯の温度が低い場合は、多めの熱いお湯をたすため、あらかじめ残り湯の量を減らしておく ただし、ふろアダプター上部より5cm以上お湯(水)は入れておく</p>		
<p>1</p> <p>運転 を押して「入」にする</p>		<ul style="list-style-type: none"> 運転 ランプ点灯。
<p>サーミスター付ふろアダプターの場合</p> <p>2</p> <p>① ふろ設定温度を確認する</p> <p>② 追いだき をランプが点灯するまで長押し(約1秒)する 【追いだき開始】</p> <p>【追いだき完了】</p>		<ul style="list-style-type: none"> 設定したふろ温度になるまで熱いお湯をたします。
		<ul style="list-style-type: none"> 追いだき ランプ消灯。

<p>警告 浴槽の湯温を手で確認し、よくやけど予防のため。</p>	<p>警告 追いだき中は、浴槽の排水栓を絶対に抜かない</p>	<p>警告 浴槽の湯温を手で確認し、よくやけど予防のため。</p>	<p>警告 風呂アダプターから熱いお湯が出るので注意する</p>
<p>やけど予防のため。</p>	<p>追いだき中は、浴槽の排水栓を絶対に抜かない</p>	<p>追いだき中は、風呂アダプター付近は熱いのでさわらないでください。やけど予防のため。追いだき完了後も、風呂アダプターから少しの間熱いお湯が出ます。</p>	<p>追いだき中は、風呂アダプター付近は熱いのでさわらないでください。やけど予防のため。追いだき完了後も、風呂アダプターから少しの間熱いお湯が出ます。</p>
<p>水位が下がると、風呂アダプターから出る熱いお湯が直接体に触れる可能性があります。やけど予防のため。</p>			

操作	操作後の画面	お知らせ
<p>サーミスターなしふろアダプターの場合</p> <p>2</p> <p>追いだき をランプが点灯するまで長押し(約1秒)する 【追いだき開始】</p> <p>追いだきの湯量を変更したいとき</p> <p>追いだき中に、湯量の ▲▼ を押してお好みの量に調節する</p>	 	<ul style="list-style-type: none"> 熱いお湯を約20リットルたして、お風呂のお湯を熱くします。(設定したふろ温度どおりになりません) 残り湯の温度や量によっては、ぬるかったり、熱かったりします。
<p>【追いだき完了】</p>		<ul style="list-style-type: none"> 追いだき ランプ消灯。

● 追いだきを途中でやめたいとき

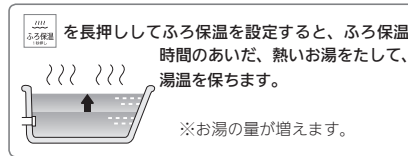
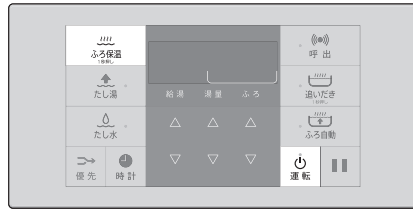
追いだき を押して「切」にする

- 追いだき ランプ消灯。

- 追いだき中に台所やシャワーでお湯を使うと、追いだきを中断します。お湯を使い終わると再開します。
- 追いだきを開始するときは、「熱いお湯が出ます」と声でお知らせします。(リモコンの音響「0(消音)」の設定(※P33,36)や音声ガイド「なし」の設定(※P34)の場合でもお知らせします)

お風呂のお湯の温度を保つ<ふろ保温>

【浴室リモコン】



ふろアダプターの種類をご確認ください



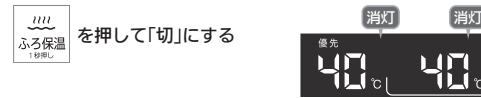
★浴室リモコンで操作します★

操作	操作後の画面	お知らせ
準備 浴槽のふろアダプター上部より5cm以上お湯(水)が入っているか確認する		
1 を押して「入」にする	<p>(表示例)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ランプ点灯。
2 を保温表示が点灯するまで長押し(約1秒)する 【ふろ保温開始】		<ul style="list-style-type: none"> ふろ保温時間中は、お風呂のお湯の温度が下がると、設定したふろ温度になるまで熱いお湯をたして保温します。 ふろ保温時間の変更(☞P35)
ふろ保温時間がたつと 【ふろ保温終了】		

警告 浴槽の湯温を手で確認し、よくやけど予防のため。	警告 ふろアダプターから熱いお湯が出るので注意する
警告 ふろ保温中は、浴槽の排水栓を絶対に抜かない	水位が下がると、ふろアダプターから出る熱いお湯が直接体に触れる可能性があります。やけど予防のため。

操作	操作後の画面	お知らせ
2 を保温表示が点灯するまで長押し(約1秒)する 【ふろ保温開始】		<ul style="list-style-type: none"> ふろ保温時間の変更(☞P35) ふろ保温時間中は、約1時間ごとに熱いお湯を約10リットルたします。(設定したふろ温度どおりになりません) 残り湯の温度や量によっては、ぬるかったり、熱かったりします。
【ふろ保温終了】		

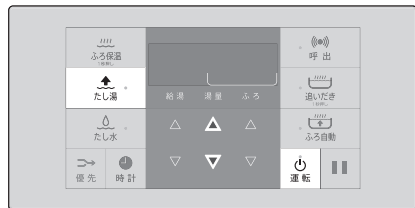
● ふろ保温を途中でやめたいとき



- 熱いお湯をたしてお湯の温度を保つため、浴槽のお湯の量が多いときは、浴槽からお湯があふれることがあります。
- サーミスター付ふろアダプターの場合、浴槽内の湯温がふろ設定温度に近いとき、すぐにふろ保温は始まりません。湯温が下がるとふろ保温が始まります。
- ふろ保温で熱いお湯をたしているときに台所やシャワーでお湯を使うと、ふろ保温のたし湯は中断します。お湯を使い終わると再開します。
- ふろ保温で熱いお湯をたすときは、「熱いお湯が出ます」と声でお知らせします。(リモコンの音量「0(消音)」の設定(☞P33,36)や音声ガイド「なし」の設定(☞P34)の場合でもお知らせします)

お風呂にお湯をたして増やす〈たし湯〉

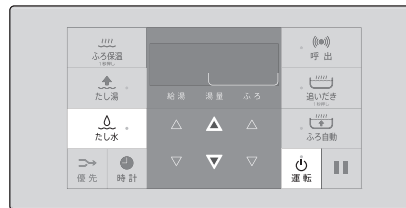
【浴室リモコン】



浴室リモコンで設定します。

お風呂に水をたしてぬるくする〈たし水〉

【浴室リモコン】



浴室リモコンで設定します。

操作	操作後の画面	お知らせ
1 を押して「入」にする	<p>(表示例)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● ランプ点灯。
2 を押して「入」にする	<p>燃焼中 点灯</p> <p>約5秒間 点滅</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● ランプ点灯。 ● たし湯量が約5秒間点滅し、その後元の画面に戻ります。 ● 設定したお湯温度のお湯を約20リットルたし湯します。
● たし湯の量を変更したいとき たし湯中に、 湯量の ▲▼ を押して お好みの量に調節する	<p>(例：40リットル)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 10,20,40,60,80,100リットルの設定ができます。 ● 変更した量は記憶しません。 ● 操作後 約5秒たつと、元の画面に戻ります。
● たし湯を途中でやめたいとき を押して「切」にする		<ul style="list-style-type: none"> ● ランプ消灯。

- たし湯中に台所やシャワーでお湯を使うと、たし湯を中断します。お湯を使い終わると再開します。
- ふろ自動ランプ点滅中は、たし湯をすることができません。

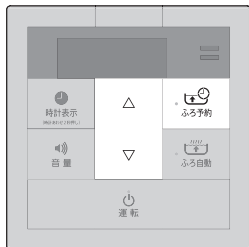
操作	操作後の画面	お知らせ
1 を押して「入」にする	<p>(表示例)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● ランプ点灯。
2 を押して「入」にする	<p>約5秒間 点滅</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● ランプ点灯。 ● たし水量が約5秒間点滅し、その後元の画面に戻ります。 ● 水が約10リットル入り、その後設定したお湯温度のお湯が約3リットル入ります。(お湯が入るとき が点灯します)
● たし水の量を変更したいとき たし水中に、 湯量の ▲▼ を押して お好みの量に調節する	<p>(例：20リットル)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 10,20,30,40,50,60リットルの設定ができます。 ● 変更した量は記憶しません。 ● 操作後 約5秒たつと、元の画面に戻ります。
● たし水を途中でやめたいとき を押して「切」にする		<ul style="list-style-type: none"> ● ランプ消灯。 ● たし水を途中でやめても、設定したお湯温度のお湯が約3リットル入ります。(お湯が入るとき が点灯します)

- たし水中に台所やシャワーでお湯を使うと、たし水を中断します。お湯を使い終わると再開します。
- ふろ自動ランプ点滅中は、たし水をすることができません。

使
い
か
た

お好みの時刻にお湯はりが完了するよう予約 する<ふろ予約>

【台所リモコン】



- 予約時刻(お湯はり完了時刻)の約30分～60分前にふろ自動を開始するため、60分前までには予約してください。
- 台所リモコンで設定します。
- ふろ予約中はふろ保温の設定はできません。ふろ保温をおこなう場合は、お湯はり完了後ふろ保温を設定してください。(P26)
- ふろ予約中に または を押すと、ふろ予約を解除します。

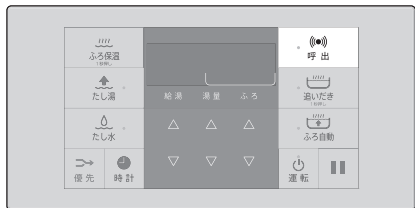
操作	操作後の画面	お知らせ
準備 ①排水栓を閉める ②ふたをする ③浴室リモコンでふろ温度、ふろ湯量、現在時刻を確認する		
1 を押す		<ul style="list-style-type: none"> ● の「入」「切」に関係なく、設定できます。 ● 前回設定したお湯はり完了時刻を表示します。 ● 「ピピピ」と鳴るのはなぜ？一時計あわせをしてください。(P16) ● ランプ点滅。
2 △▽を押してお湯はり完了時刻を設定する		<ul style="list-style-type: none"> ● 一度押すごとに10分ずつ、長押しすると1時間ずつ変わります。
3 を押す 【ふろ予約完了】		<ul style="list-style-type: none"> ● を押さなければ予約できません。 ● ランプ点灯。
【ふろ自動開始】 予約した時刻にお湯はりが完了するように、約30分～60分前に開始します		<ul style="list-style-type: none"> ● ランプ点滅。 ● ふろ予約の場合は、入浴できる状態に近づいてもお知らせはしません。

操作	操作後の画面	お知らせ
【お湯はり完了】		<ul style="list-style-type: none"> ● ランプ消灯。 ● ランプ消灯。 ● メロディでお知らせします。
● ふろ自動が始まる前に 予約をやめたいとき		<ul style="list-style-type: none"> ● ランプ消灯。
● ふろ自動が始まったあとで ふろ自動をやめたいとき		<ul style="list-style-type: none"> ● ランプ、 ランプ消灯。 ● でも「切」にすることができます。

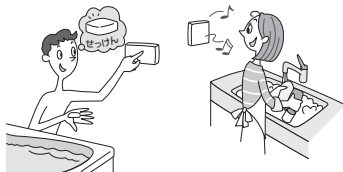
● ふろ自動が始まったあとでお湯を使ったときは、お湯はり完了時刻が遅くなる場合があります。

浴室から台所リモコンのチャイムを鳴らす<呼び出し>

【浴室リモコン】



浴室にいるときに、何か必要な物があつたり気分が悪くなって人を呼びたいとき、呼出スイッチで知らせることができます。(インターホンではないので会話はできません)



操作	お知らせ
<p>1 を押す</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● の「入」「切」に関係なく、使用できます。 ● ランプ点灯→消灯。 ● チャイムが鳴って呼び出します。 【浴室リモコンの場合】 呼び出し音のみ鳴ります。 【台所リモコンの場合】 呼び出し音と音声でお知らせします。 ● 押し続けると、手を離すまでチャイムをくりかえします。

リモコンの音量を変更する



- リモコンの「操作音」「音声ガイド」「呼び出し音」「メロディ」の音量が変わります。
操作音とは：スイッチを押したときに鳴る音のこと。
音声ガイドとは：スイッチ操作の受付・お湯はりの状況などをお知らせする声のこと。
- 台所リモコンは下記の操作で音量を変更できます。浴室リモコンは、P36の項目No.8で音量を変更してください。

【台所リモコン】



操作	操作後の画面	お知らせ
<p>● 操作音・音声ガイド・呼び出し音・メロディの音量を変更したいとき</p> <p>1 を押す</p>	<p>(例：2)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● の「入」「切」に関係なく、設定できます。 ● 現在の音量を表示します。
<p>2 再度 を押して</p> <p>音量を変更する 【設定完了】</p>	<p>(例：1)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 0(消音)、1(小)、2(中)、3(大)で変更できます。 ● 操作後 約5秒たつと、元の画面に戻ります。
<p>● 「音声ガイド」のみ消したいとき</p> <p>P34の項目No.1で設定してください</p>		
<p>● 「お湯はり完了のお知らせ」のみ消したいとき</p> <p>P38の項目No.14で設定してください</p>		

使
い
か
た

● 「リモコンの音量」(P33,36)が「0(消音)」の設定でも、呼び出し音は鳴ります。

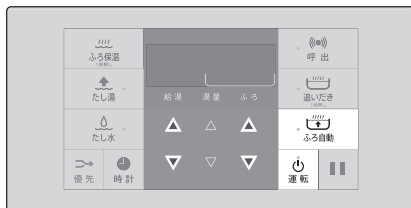
● 「0(消音)」の設定でも、呼び出し音(P32)は鳴ります。

使い勝手に合わせて設定を変更する<ユーザー設定>-1

【台所リモコン】



【浴室リモコン】



項目No. **1**

リモコンの音声ガイド
リモコンの音声ガイド(お知らせの声)のあり・なしを変更したいときに。

変更したリモコンのみ設定が変わります

1 を押して「切」にする

2 を約2秒間押し 項目No. **1** 項目No. **1** 設定値
(台所リモコン) (浴室リモコン)

設定を変更

台所リモコン	浴室リモコン
3 ① を押し 設定値 (表示例)	① の を押し変更する (表示例)
② を押し変更する (表示例)	② を押し変更する (表示例)

音声ガイドあり
音声ガイドなし

(初期設定 =)

設定完了

【そのまま機器を使用する場合】
 を押して「入」にする

【機器を使用しない場合】 約30秒放置する

項目No. **2**

「表示の節電」と時計表示のしかた
「表示の節電」によって表示が消えないようにしたいときや、時計表示のしかたを変更したいときに。

変更したリモコンのみ設定が変わります

1 を押して「切」にする

2 を約2秒間押し 項目No. **1** 項目No. **1** 設定値
(台所リモコン) (浴室リモコン)

項目No.を変更

台所リモコン	浴室リモコン
3 を押し「2」にする	③ の を押し「2」にする (表示例)

設定を変更

台所リモコン	浴室リモコン
4 ① を押し 設定値 (表示例)	① の を押し変更する (表示例)
② を押し変更する (表示例)	② を押し変更する (表示例)

表示の節電をする
表示の節電をしない
表示の節電をしない
運転スイッチ「切」にしても時計表示をする
※運転スイッチ「入」中に、時計表示スイッチ(または時計スイッチ)を押して時計を表示しておく必要があります。

(初期設定 =)

設定完了

【そのまま機器を使用する場合】 を押して「入」にする / 【機器を使用しない場合】 約30秒放置する

項目No. **4**

ふろ保温時間
ふろ保温時間を変更できます。

台所・浴室のどちらのリモコンでも変更できます

1 を押して「切」にする

2 を約2秒間押し 項目No. **1** 項目No. **1** 設定値
(台所リモコン) (浴室リモコン)

項目No.を変更

台所リモコン	浴室リモコン
3 を押し「4」にする	③ の を押し「4」にする (表示例)

設定を変更

台所リモコン	浴室リモコン
4 ① を押し 設定値 (表示例)	① の を押し変更する (表示例)
② を押し変更する (表示例)	② を押し変更する (表示例)

ふろ保温をしません
1~9 1~9時間(1時間単位)
サーミスターなしふろアダプターの場合、ふろ保温時間の設定を「5」~「9」に変更しても、実際のふろ保温時間は約4時間で終了します。

(初期設定 = サーミスター付ふろアダプター(☞P26)の場合 **4**
サーミスターなしふろアダプター(☞P26)の場合 **1**)

設定完了

使いかた

使い勝手に合わせて設定を変更する<ユーザー設定>-2

項目No. **8**

リモコンの音量

リモコンの操作音・音声ガイド・呼び出し音・メロディの音量を変更したいときに。

変更したリモコンのみ設定が変わります

- 1 電源ボタンを押して「切」にする
- 2 風呂自動ボタンを約2秒間押し

項目No.	項目No.	設定値
1	1	なし

(台所リモコン) (浴室リモコン)
- 3 項目No.を変更

台所リモコン	浴室リモコン
△▽を押して「8」にする	給湯の△▽を押して「8」にする

(表示例)
- 4 設定を変更

台所リモコン	浴室リモコン
① 風呂自動ボタンを押す	風呂の△▽を押して変更する
② △▽を押して変更する	

0	なし
1	小
2	中
3	大

(初期設定 = 2)

設定完了

【そのまま機器を使用する場合】 電源ボタンを押して「入」にする / 【機器を使用しない場合】 約30秒放置する

項目No. **11**

給湯温度の上限(最高温度)

熱いお湯が出ないようにしたいときなどに。

台所・浴室のどちらのリモコンでも変更できます

- 1 電源ボタンを押して「切」にする
- 2 風呂自動ボタンを約2秒間押し

項目No.	項目No.	設定値
1	1	60

(台所リモコン) (浴室リモコン)
- 3 項目No.を変更

台所リモコン	浴室リモコン
△▽を押して「11」にする	給湯の△▽を押して「11」にする

(表示例)
- 4 設定を変更

台所リモコン	浴室リモコン
① 風呂自動ボタンを押す	風呂の△▽を押して変更する
② △▽を押して変更する	

32℃, 35℃, 37℃~48℃(1℃きざみ), 50℃, 55℃, 60℃

(初期設定 = 60)

設定完了

【そのまま機器を使用する場合】 電源ボタンを押して「入」にする / 【機器を使用しない場合】 約30秒放置する

項目No. **12**

お湯を使ったときの
お湯はり(ふろ自動・たし湯)の一時中断

お湯はり(ふろ自動・たし湯)を中断せずに、同時にお湯を使いたいときに。

台所・浴室のどちらのリモコンでも変更できます

- 1 電源ボタンを押して「切」にする
- 2 風呂自動ボタンを約2秒間押し

項目No.	項目No.	設定値
1	1	on

(台所リモコン) (浴室リモコン)
- 3 項目No.を変更

台所リモコン	浴室リモコン
△▽を押して「12」にする	給湯の△▽を押して「12」にする

(表示例)
- 4 設定を変更

台所リモコン	浴室リモコン
① 風呂自動ボタンを押す	風呂の△▽を押して変更する
② △▽を押して変更する	

on

(初期設定 = on)

給湯とお湯はり(ふろ自動・たし湯)を同時に使うと、お湯はりを中断します

- お湯を使い終わると再開します。
- 中断した分、お湯はりが完了・たし湯完了が遅くなります。

給湯とお湯はり(ふろ自動・たし湯)を同時に使っても、お湯はりを中断しません

- お湯の出が悪くなる場合があります。
- 給湯・シャワーは、ふろ温度のお湯が出ます。

設定完了

【そのまま機器を使用する場合】 電源ボタンを押して「入」にする / 【機器を使用しない場合】 約30秒放置する

項目No. **13** サーマスター付ふるアダプターの場合のみ

追いだき操作した場合の追いだき温度

少しあつめに追いだきしたいときに。
少しぬるめに追いだきしたいときに。

浴室リモコンで設定してください

- 1 電源ボタンを押して「切」にする
- 2 風呂自動ボタンを約2秒間押し

項目No.	設定値
1	13
- 3 項目No.を変更

給湯の△▽を押して「13」にする

(表示例)
- 4 設定を変更

風呂の△▽を押して変更する

(表示例)

設定したふる温度になるよう熱いお湯をたします

設定したふる温度+約1℃になるよう熱いお湯をたします

設定したふる温度+約2℃になるよう熱いお湯をたします

設定したふる温度-約1℃になるよう熱いお湯をたします

設定したふる温度-約2℃になるよう熱いお湯をたします

設定完了

【そのまま機器を使用する場合】 電源ボタンを押して「入」にする / 【機器を使用しない場合】 約30秒放置する

使いた

使い勝手に合わせて設定を変更する<ユーザー設定>-3

項目No. 14
お湯はり完了のお知らせ

お湯はり完了のお知らせをしたくないときや、くりかえししたいときに。

台所・浴室のどちらのリモコンでも変更できます

- 1 電源ボタンを押して「切」にする
- 2 ぷる自動を約2秒間押し
項目No. 項目No. 設定値
(台所リモコン) (浴室リモコン)

項目No. を変更

台所リモコン	浴室リモコン
3 △▽を押して「14」にする	給湯の△▽を押して「14」にする

(表示例)

設定を変更

台所リモコン	浴室リモコン
4 ① ぷる自動を押す (表示例)	ぷるの△▽を押して変更する (表示例)
② △▽を押して変更する (表示例)	

0 お湯はり完了のお知らせをしない
1 お湯はり完了のお知らせを1回する
2 お湯はり完了のお知らせをくりかえす
1回目はメロディ+音声でお知らせ、その後約1分おきに「ビビビ」+音声を5回くりかえし

(初期設定 = 1)

設定完了

【そのまま機器を使用する場合】 電源ボタンを押して「入」にする / 【機器を使用しない場合】 約30秒放置する

項目No. 18
機器の水抜き

機器の水抜きをするときに。(P42)

台所・浴室のどちらのリモコンでも変更できます

- 1 電源ボタンを押して「切」にする
- 2 ぷる自動を約2秒間押し
項目No. 項目No. 設定値
(台所リモコン) (浴室リモコン)

項目No. を変更

台所リモコン	浴室リモコン
3 △▽を押して「18」にする	給湯の△▽を押して「18」にする

(表示例)

設定を変更

台所リモコン	浴室リモコン
4 ① ぷる自動を押す (表示例)	ぷるの△を押す
② △を押す (表示例)	

すぐに機器の水抜き開始

※機器の水抜き中に 表示を選択すると、機器の水抜きを中止します。

項目No. 19
設定のリセット

変更したユーザー設定などを初期設定に戻します。(P56「初期設定一覧」の★の項目)

台所・浴室のどちらのリモコンでも変更できます

- 1 電源ボタンを押して「切」にする
- 2 ぷる自動を約2秒間押し
項目No. 項目No. 設定値
(台所リモコン) (浴室リモコン)

項目No. を変更

台所リモコン	浴室リモコン
3 △▽を押して「19」にする	給湯の△▽を押して「19」にする

(表示例)

設定を変更

台所リモコン	浴室リモコン
4 ① ぷる自動を押す (表示例)	ぷるの△をピッと鳴るまで押す(約5秒間)
② △をピッと鳴るまで押す(約5秒間)	

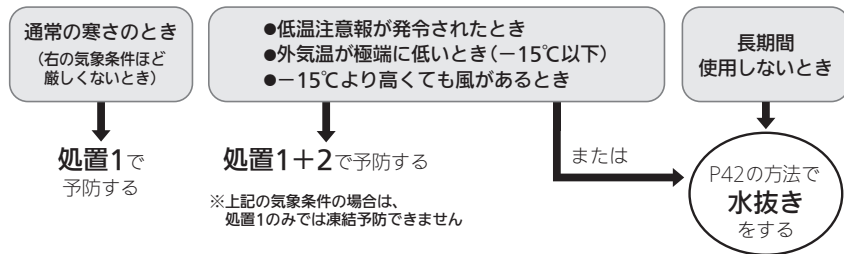
変更した設定が初期設定に戻ります

設定完了

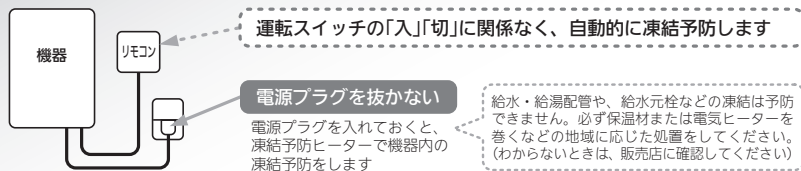
【そのまま機器を使用する場合】 電源ボタンを押して「入」にする / 【機器を使用しない場合】 約30秒放置する

凍結による破損を予防する

お願い	凍結による破損を予防する	<ul style="list-style-type: none"> ●暖かい地域でも、機器や配管内の水が凍結して破損事故が起こることがありますので、以下をお読みいただき、必要な処置をしてください。 ●凍結により機器が破損したときの修理は、保証期間内でも有料になります。
-----	--------------	---



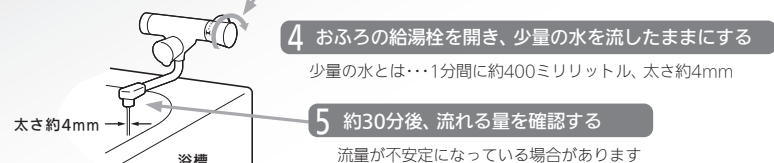
処置 1 凍結予防ヒーターによる方法



処置 2 通水による方法

- 1 リモコンの運転スイッチを「切」にする
- 2 ガス栓を閉める

- 3 サーモスタット式混合水栓やシングルレバー式混合水栓の場合は、最高温度側にする



- 機器だけでなく、給水・給湯配管、給水元栓なども同時に凍結予防できます。
- 結露現象予防として、運転スイッチ「切」の状態でも給湯栓から水を出さないようお願いしていますが(≠P8)凍結予防の処置の場合は問題ありません。
- サーモスタット式混合水栓やシングルレバー式混合水栓の場合、再使用時の温度設定にご注意ください。やけど予防のため。
- この処置をしても凍結するおそれのある場合には、P42の手順で水抜きをおこなってください。

凍結してお湯(水)が出ないとき

■リモコンの運転スイッチを「切」にする

- 「入」にしていると燃焼する場合があります。
- 気温の上昇により自然に解凍するまで待つことをおすすめします。

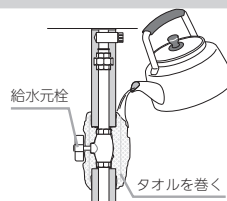
■すぐにお湯を使いたい場合は、以下の方法をお試しください

- 1 リモコンの運転スイッチを「切」にする
- 2 台所などの給湯栓を少し開けておく
- 3 ガス栓を閉める
- 4 給水元栓を回してみる(閉めてみる)

■給水元栓が凍結して回らない場合

- 1) タオルを給水元栓のまわりに巻く。
- 2) 人肌程度(30~40℃)のぬるま湯を給水元栓に巻いたタオルにゆっくりかける。(床面などがぬれないように処置をする)

- 注意**
- 熱湯をかけると配管が破裂するおそれがあります。
 - 機器の電源プラグ、コード、電源コンセントにお湯がかからないように注意してください。
 - ガス栓とまちがえないように注意してください。



- 3) 給水元栓が回る(水が流れる音がする)ようになったら、給湯栓を閉める。
- 4) タオルを外し、給水元栓のまわりについた水を乾いた布でふき取る。
- 5) 今後凍結しにくいようにするため、給水元栓まわりに保温材をかぶせるなどの処置をする。(わからないときは、販売店に確認してください)

■給水元栓が回るのに水が出ない場合

給水元栓を必ず閉め、気温の上昇により自然に解凍するのを待つか、販売店または、もよりの大阪ガスにご連絡ください。

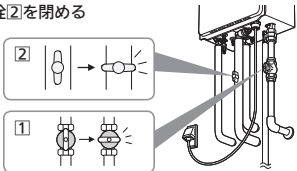



- 凍結した場合は、そのままでは絶対に使用しないでください。機器の故障の原因となります。
- 給湯栓から水が出るようになって、機器や配管から水漏れがないかよく確認のうえ使用してください。

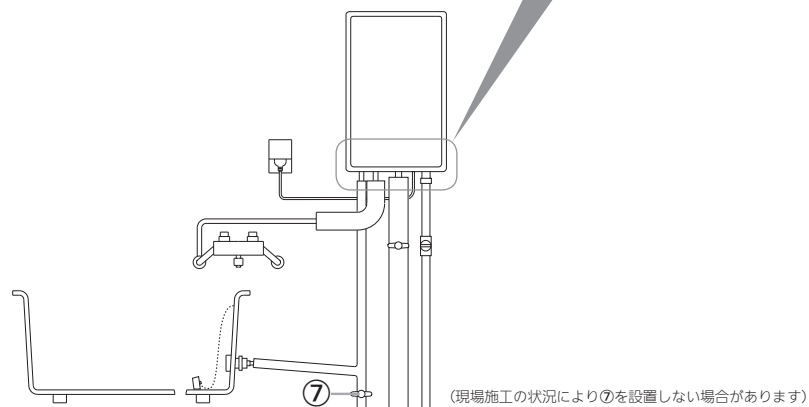
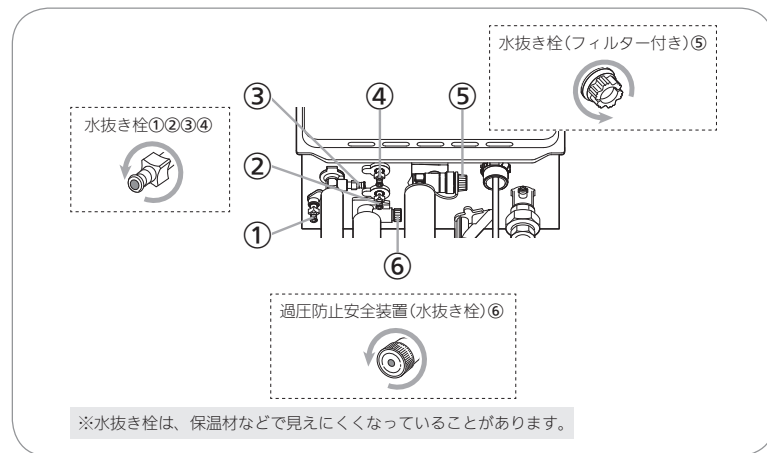
長期間使用しないとき(水抜きの方法)

△注意 **!** 機器の水抜きをする場合は、リモコンの運転スイッチを「切」にし、機器が冷えてからおこなう

やけど予防のため。
お湯の使用直後は、機器内のお湯が高温になっています。

P43のイラストを参照してください。

	操作	お知らせ
準備	水抜き栓などからお湯または水が約900ミリリットル出ますので容器などで排水を受けてください。	
1	ガス栓①と給水元栓②を閉める  (例：131-N500型)	
2	リモコンの  を押して「切」にする	
3	すべての給湯栓を全開にする 	
4	浴槽内の水を完全に排水し、水抜き栓①～⑥を順番に左に回して外す(⇒P43) (ふる配管の水抜き栓⑦がある場合は水抜き栓⑦を開ける)	●排水します。
5	P38「使い勝手に合わせて設定を変更する」の要領で「機器の水抜き」の設定をする	●水抜きを中止する場合は、運転スイッチを「入」にするか、機器の水抜きの設定を「OFF」にしてください。 ●水抜きの途中で電源プラグを抜かないでください。
6	1) 10分以上そのままにし、リモコンで水抜き完了のお知らせ音が「ビビッ」と鳴って表示画面が消えるまで待つ 2) 完全に排水したことを確認してから、すべての水抜き栓・家中のすべての給湯栓を閉める 確実に閉まっていることを確認する ※閉まっていないと、再使用時に排気ガスが漏れる場合があります	
7	電源プラグを抜く ぬれた手でさわらない 	



水抜き後の再使用のとき

1. すべての水抜き栓・家中のすべての給湯栓が確実に閉まっていることを確認する。
2. 給水元栓を開ける。
3. 家中のすべての給湯栓を開け、水が出ることを確認してから閉め、機器や配管から水漏れがないかよく確認する。
4. ガス栓を開け、電源プラグをコンセントに差し込む。

日常の点検・お手入れのしかた

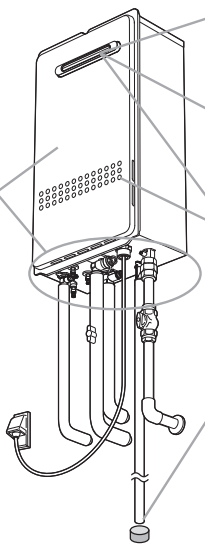
注意 機器の点検・お手入れをする場合、リモコンの運転スイッチを「切」にし、機器が冷えてからおこなう

やけど予防のため。
機器の使用直後は、機器内のお湯が高温になっています。

点検(定期的)

チェック 機器や排気口のまわりに洗濯物・新聞紙・木材・灯油・スプレー缶など、燃えやすいものを置いていないか？
➡ 燃えやすいものを置かない。

チェック ● 機器外装に異常な変色はないか？
● 機器外装の下部周辺などにサビや穴開きはないか？
● 運転中に機器から異常音が聞こえないか？
● 機器・配管から水漏れはないか？
➡ 現象があった場合は、販売店または、もよりの大阪ガスへ連絡する。



(例：131-N500型)

チェック 排気口にスガがついていないか？

➡ ついていたら、販売店または、もよりの大阪ガスへ連絡する。

チェック 【排気方向を上方へ変更するカバーを取り付けている場合】
カバーに雪が積もっていないか？
➡ 積もっている場合は、除雪する。

チェック 排気口・給気口がホコリなどでふさがっていないか？

➡ ふさがっている場合は、掃除する。

チェック ● ドレン配管の先にゴミ詰まりなどがないか？
● ドレン配管の先が水につかっているか？

➡ ゴミなどは取り除く。ドレン配管の先が水につかっている場合は、販売店または、もよりの大阪ガスへ連絡する。

お手入れ(こまめに掃除)

● 風呂アダプター ●

- 風呂アダプターの表面の汚れは湿った布でふき、表面に付着した髪の毛、ゴミなどは、こまめに取り除いてください。
- 風呂アダプターは、外したり、分解したりしないでください。
(内部の汚れが気になるときは、アフターサービス(有料)をお申し付けください)

お手入れ(定期的)

● 機器本体 ●

- 機器本体の外装の汚れは、ぬれた布で落したあと充分水気をふき取ってください。特に汚れのひどいときには、中性洗剤を使用してください。
- 海に近く潮風が当たりやすい地域の場合、潮風によって、機器本体および配管接続部にサビが発生する場合があります。サビがひどい場合は、機器本体内部への影響も考えられますので、点検(有料)をおすすめします。

● リモコン ●

リモコンの表面が汚れたときは、湿った布で軽くふいてください。

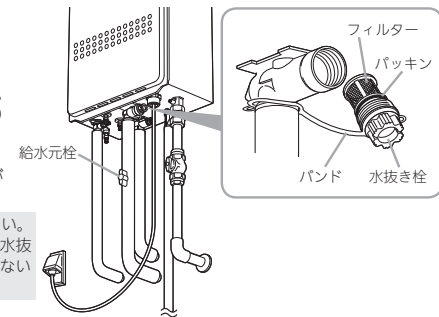
お願い	リモコンの掃除には、塩素系・酸性・アルカリ性の洗剤や研磨剤入りの洗剤、ベンジン・シンナーなどの有機溶剤を使用しない	お願い	リモコンに、水しぶきをかけない、蒸気を当てない、故意に水をかけない
変色や変形・割れなどの原因になります。		炊飯器、電気ポットなどに注意。故障の原因になります。防水型のリモコンでも、多量の水は故障の原因になります。	

● 水抜き栓のフィルター ●

水抜き栓のフィルターにゴミなどが詰まると、お湯の出が悪くなったりお湯にならない場合がありますので、以下の方法で掃除をしてください。
※お湯の使用後は、機器内のお湯が高温になっていますので、運転スイッチ「切」または、電源プラグを抜いて機器が冷えてからおこなってください。(やけど予防のため)
※水抜き栓からお湯(水)が出ますので、機器の下に容器などを置いて排水を受けてください。

1. 給水元栓を閉める。
2. すべての給湯栓を開ける。
3. 水抜き栓を左に回して外す。(※1)
4. 配管とつながっているバンドを外す。
5. フィルター部分を歯ブラシなどで水洗いする。(※2)
6. 元どりに水抜き栓を取り付ける。
7. すべての給湯栓を閉める。
8. 給水元栓を開け、水抜き栓の周囲に水漏れがないことを確認する。

(※1) このとき水(湯)が出るので注意してください。
(※2) 水抜き栓からフィルターが外れた場合は、水抜き栓とフィルターとのパッキンをなくさないように注意してください。



(例：131-N500型)

● 定期点検のおすすめ(有料) ●

ご使用上支障がない場合でも、不慮の事故を防ぎ、安心してより長くご使用いただくために、年1回程度の定期点検をおすすめします。販売店にご相談ください。
なお、給水用具(逆流防止装置)に関しては、(社)日本水道協会発行の給水用具の維持管理指針に基づいて4~6年に1回程度の点検をおすすめします。点検は販売店または、もよりの大阪ガスにご相談ください。

「あんしん点検」のおすすめ

本製品は、ご使用開始から10年前後をめぐりに「あんしん点検」(有料・任意点検)をお受けいただくことをおすすめいたします。

● あんしん点検について ●

【点検の内容について】

- ・あんしん点検は、お客さまの任意で受けていただく有料の点検です。(法定点検ではありません)
- ・あんしん点検は、点検時点での製品の安全を確認するためのもので、製品の延命や性能の保証を延長するものではありません。
- ・点検の実施は、大阪ガスまたは大阪ガスが委託した事業者が行います。
- ・点検の内容および点検基準は、「経済産業省関係特定保守製品に関する省令」に定められた法定点検の内容、基準を参考に、当社で設定しています。
(例：製品の設置状況の確認、作動確認、内部の漏れ、詰まり、変色、性能確認など)
- ・点検の結果は、「点検作業票」にてお知らせします。点検の結果、何らかの整備(修理・部品の交換等)が必要な場合には、整備内容についてご提案させていただき、お客さまにご了解をいただいた上で行います。

【点検料金および点検の依頼先について】

- ・点検は有料で実施させていただきます。また点検の結果、整備を実施する場合は、別途整備費が発生いたします。なお、あんしん点検の内容や料金などにつきましては、下記のアドレスからご覧いただけます。
<http://www.osakagas.co.jp/>
- インターネットでご確認できない場合は、別紙記載の「大阪ガスのお問い合わせ先」にご連絡ください。

【点検を依頼される時】

- ・点検のお申し込みは販売店または、もよりの大阪ガスへご依頼ください。

● 点検の時期について ●

本製品は、設計上の標準使用期間*を10年と算定しておりますので、ご使用開始から10年前後をめぐりに「あんしん点検」をお受けいただくことをおすすめいたします。

※設計上の標準使用期間とは、標準的な使用条件の下で、適切な取扱いで使用し、適切な維持管理が行われた場合に、安全上支障なく使用することができる標準的な期間として設計上設定される期間になります。「無料修理保証期間」とは異なりますのでご注意ください(無料修理保証期間は保証書を参照願います)。

故障・異常かな?と思ったら-1

こんなときは	こんなことが考えられます	処置
お湯が出てこない お湯にならない	ガス栓・給水元栓が全開になっていない。	ガス栓・給水元栓を全開に。
	断水している。	復旧を待つ。
	給湯栓が充分開いていない。	給湯栓を充分に開ける。
	ガスメーター(マイコンメーター)がガスを遮断している。	もよりの大阪ガスに連絡を。
	水抜き栓のフィルターにゴミなどが詰まっている。	☎P45
お湯が出てくるまで 時間がかかる	凍結している。	☎P41
	運転スイッチが「切」になっている。	運転スイッチを「入」に。
	夏場などの水温が高いときに、低温のお湯を少量出そうとすると、お湯になりません。	給湯温度を上げるか、給湯栓をもっと開いて使用する。
	機器から給湯栓まで距離があるためです。	異常ではありません。
	低温のお湯が出ない	給水元栓が全開になっていない。 給湯温度の設定が合っていない。
高温のお湯が出ない	夏場などの水温が高いときに低温のお湯を出そうとすると、お湯の温度が設定温度より高くなる場合があります。	給湯栓をもっと開いて使用する。
	少量のお湯を出そうとすると、お湯の温度が設定温度より高くなる場合があります。	もう少し給湯栓を開いて使用する。
給湯栓を絞ると水になった	ガス栓が全開になっていない。 給湯温度の設定が合っていない。	ガス栓を全開に。 ☎P19
給湯温度の調節ができない	給湯栓から流れるお湯の量が1分間に約3.5リットル以下になったとき消火します。給湯栓をもっと開いてお湯の量を多くすれば、お湯の温度は安定します。	異常ではありません。
お湯が白く濁って見える	操作しているリモコンが優先になっていない。	優先切替。☎P20
給湯栓から出るお湯の量が 変化する	水中に溶け込んでいた空気が熱せられ、細かい泡となって出てくる現象で、無害なものです。	異常ではありません。
	お湯を使用中に、他の場所でお湯を使用したりお湯はりをすると、お湯の量が減る場合があります。また、水道の圧力や配管条件によっては、極端にお湯の量が減ったりいったん止まる場合があります。	異常ではありません。 いずれもしばらくすると安定します。
	給湯栓の種類によっては、初め多く出てその後安定するなど、出湯量が変化するものがあります。	異常ではありません。
	お湯の温度を早く安定させるために、初め少なく出てその後安定するなど、出湯量が変化する場合があります。	異常ではありません。

故障・異常かな?と思ったら-2

	こんなときは	こんなことが考えられます	処置
おふろ	設定したふろ温度どおりに沸き上がらない	お湯はり中にふろ温度を低く設定し直した場合、実際の沸き上がりの温度は設定温度より高くなる場合があります。	異常ではありません。
	おふろのお湯がぬるい おふろのお湯が熱い	ふろ温度の設定が合っていない。	ふろ温度を適温に設定する。☞P22
	設定したふろ湯量どおりに沸き上がらない	ふろ湯量の設定が合っていない。	ふろ湯量を適量に設定する。☞P23
		残り湯(水)がある場合や、お湯はりを中断して再度お湯はりをする場合、浴槽に残っている湯(水)の量だけ、設定したお湯はりの湯量より多くなります。	異常ではありません。
	浴槽のふろアダプターから、「ボコ、ボコ」と空気の出る音がある	おふろの配管などにたまった空気が出る音です。	異常ではありません。
	ふろ自動に通常より時間がかかる ふろ自動が途中で停止した	ふろ自動と給湯を同時に使うと、お湯の出をよくするためにお湯はりを一時中断します。そのため、沸き上がりが遅くなったり、ふろ自動が途中で停止したりします。	異常ではありません。
	ふろ自動や追いだきを始める にごったお湯が出る	ふろ自動や追いだきを始めた直後、配管中の残り湯が若干混入します。特ににごり系の入浴剤を使用した場合は、目立つことがあります。	異常ではありません。
	お湯はりの初めに水が出る	水温が高いときや、ふろ温度を低く設定しているときは、お湯はりの初めに水が出る場合があります。	異常ではありません。
	追いだきやふろ保温ができない 追いだきやふろ保温が途中で停止した	浴槽のふろアダプター上部より5cm以上、お湯(水)が入っていない。	確認する。
	ユニット	運転ランプが点灯しない	停電している。 電源プラグが抜けている。
時計表示が「-:-」になっている		停電後または電源プラグを抜いたあと、再通電して時計を表示させると「-:-」になる場合があります。	時計をあわせ直す。 ☞P16
リモコンが表示の節電の状態にならない		ユーザー設定の項目No. 2 が「2」か「3」になっている。 給湯温度を60℃に設定している場合は、表示の節電はしません。	☞P35 異常ではありません。
リモコンの画面表示がいつのまにか消えている		お湯を使わないまま、またはスイッチを押さないまま約10分(浴室リモコンは、おふろの機能を使った場合約1時間)たつと画面表示が消えます。	お湯を使ったり、スイッチを押すと、表示の節電を解除します。
リモコンのスイッチを押しても、そのスイッチの動作をしない(例)運転スイッチを押して「切」にしたはずなのに、切れていない など...		表示の節電中は、1回押すと表示の節電を解除し、もう1回押すとそのスイッチの機能がたたくスイッチと、1回押すだけでそのスイッチの機能がたたくスイッチがあります。(運転スイッチ「入」「切」は、運転ランプの点灯・消灯で確認してください)	☞P3

	こんなときは	こんなことが考えられます	処置
リモコン	リモコンのスイッチや表面のビニールが破れてきた、はがれてきた、浮き上がって空気が入っている	リモコンの表面には、出荷時に保護シート(表面に傷などがつかないようにするためのもの)が貼ってあります。この保護シートは、はがさずに使用してもはがして使用してもかまいません。保護シートをはがさずに使用した場合は、よく触れる部分などが破れてきたりはがれてきたりしますが、そこからリモコンに水が入って故障することはありません。	気になる場合は保護シートをはがす。
	排気口から湯気が出る	この機器で排出される燃焼ガスは温度が低く、水分を含んでいるため、外気に触れると結露し、白い湯気に見えます。	異常ではありません。
	ドレン配管から頻りに排水する	機器内に発生した結露水をドレン配管から排出します。(最大100ミリリットル/分程度)	異常ではありません。
	運転中に停止した	ガス栓・給水元栓が全開になっていない。 断水している。 給湯栓が充分開いていない。 ガスメーター(マイコンメーター)がガスを遮断している。	ガス栓・給水元栓を全開に。 復旧を待つ。 給湯栓を充分に開ける。 もよりの大阪ガスに連絡を。
	運転を停止しても、しばらくの間ファンの回転音(ブーン)がする	再使用時の点火をより早くするため、また、再使用時にお湯の温度を早く安定させるために機器が作動している音です。	異常ではありません。
	運転スイッチを「入」「切」したり、給湯栓を開閉したり、機器の使用後しばらくするとモーターが動く音(クックッ、クー)がする		
機器全般	過圧防止安全装置(水抜き栓)から、お湯(水)が少しの間出ることがある	機器内に高い圧力が生じたとき、過圧防止安全装置のはたらきにより、過圧防止安全装置(水抜き栓)から水滴が落ちることがあります。	異常ではありません。
	浴槽や洗面台が青く変色した	浴槽や洗面台が水中に含まれる微量の銅イオンと脂肪分(湯あか)により青く着色することがありますが、健康上問題ありません。	浴室用洗剤とスポンジでこまめに掃除することにより着色しにくくなります。

故障・異常かな?と思ったら-3



故障表示が出ているときは

不具合が生じたとき、リモコンに故障表示が点滅します。下表に応じた処置をしてください。



お客さまで対処できるもの

故障表示	原因	処置
011	給湯を連続60分以上運転したため	給湯栓を閉め、運転スイッチをいったん「切」にし、再度「入」にして使用してください。
111	点火エラーが生じたため	運転スイッチを「切」にし、下記※の事項を確認して、問題があれば処置してください。その後運転スイッチを「入」にし、給湯栓を開いて表示が出なければ正常です。
152	浴槽の水が少ないまたはない状態で、追いだきまたは、ふろ保温をおこなったため	浴槽のふろアダプター上部より5cm以上お湯(水)を入れてから、追いだきまたはふろ保温をおこなってください。
161	お湯の温度が設定温度より異常に上がりすぎたため	給湯栓を閉め、運転スイッチをいったん「切」にし、再度「入」にして、給湯栓をもっと開いて使用してください。
562	断水などで水が通っていないため(ふろ自動、追いだき、たし湯、たし水するとき)	給水元栓が開いているか、断水していないか(水栓から水が出るか)を確認し、いったん運転スイッチを「切」にし、通水を確認してから再使用してください。
900	本体の燃焼に異常が生じたため	運転スイッチをいったん「切」にし、再度「入」にして表示が出なければ正常です。
901		※上記操作をしてもたびたび表示が出る場合は、修理を依頼してください。

※「111」表示時の確認事項

- ガス栓が開いていなければ、きっちり止まるまで開ける。
- ガスメーター(マイコンメーター)がガスを遮断していたら、もよりの大阪ガスに連絡する。

以下の場合、販売店または、もよりの大阪ガスにご連絡ください

故障表示	原因	処置
101	給排気に異常が生じたため、安全のために能力を低下させます	能力低下の状態で使用できますが、安全のため点検を受けてください。
290	中和器の詰まり	販売店または、もよりの大阪ガスにご連絡ください。
312	機器へのコネクター接続不良などのため	販売店または、もよりの大阪ガスにご連絡ください。
661	水量を調節する装置に異常が生じたため	しばらく使用はできませんが、必ず販売店または、もよりの大阪ガスにご連絡ください。 ※ただし、以下の場合にはすぐに使用をやめ、販売店または、もよりの大阪ガスにご連絡ください。 ・お湯の出始めや、お湯の量を変更したときに、設定温度よりも熱いお湯が出る ・高温のお湯が出る
920	中和器の交換が必要です(中和器の寿命です)	しばらくすると機器が使用できなくなりますので、表示後すぐに販売店または、もよりの大阪ガスにご連絡ください。
991	本体の燃焼に異常が生じたため	機器が使用できません。修理を依頼してください。

- P50～51以外の表示が出るとき
- P50の処置をしてもなお表示がくりかえし出るとき
- その他、わからないとき

アフターサービスについて

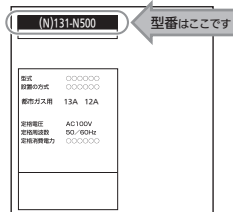
サービスを依頼される時

P47～51の「故障・異常かな?と思ったら」を調べていただき、なお異常のあるときは、販売店または、もよりの大阪ガスにご連絡ください。

● 連絡していただきたい内容 ●

- 型番……………機器正面に貼り付けてある銘板
または保証書をご覧ください
- 異常の状況……故障表示など、できるだけわしく
- ご住所・ご氏名・電話番号
- 訪問ご希望日

【銘板の例】



保証について

取扱説明書の最終ページに保証書がついています。
保証書に記載されている保証期間・保証内容をよくご確認のうえ、大切に保管してください。
無料修理期間経過後の故障修理については、修理によって機能が維持できる場合、有料で修理いたします。

補修用性能部品の保有期間

この製品の補修用性能部品の保有期間は、製造中止後10年です。
但し、保有期間経過後であっても補修用性能部品の在庫がある場合は、有料修理いたします。
なお、補修用性能部品とは、製品の性能を維持するための部品です。

移設される場合

転居などで機器を移設されるときは、機器(銘板)に表示してあるガスの種類・電源(電圧・周波数)が移設先と合っているか必ずご確認ください。
不明のときは、移設先のご事業者、販売店または、もよりの大阪ガスにご相談ください。

ガスの種類の異なる地域へ移設されるときは、機器の改造・調整が必要です。この改造・調整に伴う費用は、保証期間中でも有料です。
※ガスの種類によっては改造・調整できない場合があります。

BL認定品について

BL認定品には、機器の前面にBLマークを表示しています。
BL認定品は、「優良住宅部品」「瑕疵保証・賠償責任保険付」です。
ベターリビングお客様相談室の電話番号は「03-5211-0680」です。



主な仕様

- ・本仕様は改良のためお知らせに変更することがあります。
- ・出湯能力は湯水混合の計算値です。
- ・但し、水圧、給湯配管の条件、お湯の設定温度によって多少異なります。
- ・ガスはJISに規定する標準ガス、標準圧力での値です。

● 16号/仕様表

型番	131-N500	131-N502	131-N505
型式名	GQ-C1634AWX	GQ-C1634AWX-T	GQ-C1634AWX-TB
給湯方式	先止め式		
設置方式	屋外設置形		
点火方式	放電点火式		
使用水圧 <MPa>	0.1~1.0(1.0~10.0kgf/cm ²) <推奨水圧 約0.15~0.5(約1.5~5.0kgf/cm ²)>		
作動水圧 <kPa>	10(0.1kgf/cm ²)		
最低作動流量 <L/分>	3.5		
外形寸法 <mm>	高さ600×幅350×奥行200		
質量(本体) <kg>	20.0	20.5	
給湯・給水	R1/2		
ガス	R1/2		
排水(ドレン排出口)	R1/2		
電源	AC100V(50/60Hz)		
消費電力(50/60Hz) <W>	34/34	37/37	
待機時消費電力	1.6		
凍結予防ヒーター	155		
湯温制御方式	電子式ガス比例制御方式		
安全装置	立消え安全装置、空だき安全装置、空だき防止装置、停電時安全装置、過熱防止装置、過電流防止装置、過圧防止安全装置、ファン回転数検出装置、漏電安全装置、沸騰防止装置、中和器詰まり検知装置、凍結予防装置、逆流防止装置		

● 16号/能力表

使用ガス	13A	1時間当たりのガス消費量(最大消費量) <kW>	出湯能力(最大時) <L/分>	
			水温+25℃上昇	水温+40℃上昇
都市ガス	13A	30.0	16	10

リモコン音声一覧

操作の一例を記載しています。

操作	スイッチ	条件など	音声(抜粋)
運転「入」	「入」	給湯温度55℃以下のとき	♪
時計を合わせる 【台所リモコン】	約2秒押す	給湯温度60℃のとき	♪ 熱いお湯が出ます
	で時刻設定		♪ 時刻が変更できません
	で時刻設定		♪ 設定しました
お湯の温度を調節する	【台所リモコン】 で温度調節	給湯温度55℃以下に調節	♪ 給湯温度を○度に変更しました
		給湯温度60℃に調節	♪ 熱いお湯が出ます 給湯温度を60度に変更しました
	【浴室リモコン】 給湯の で温度調節	そのリモコンが優先でないとき	♪ (ビビビ)
	【浴室リモコン】 「入」		♪ 給湯温度が変更できます
お風呂に自動で お湯をりをする <ふる自動>	「入」	優先切替後、給湯温度が60℃になったとき	♪ 給湯温度が○度に変更されました
		お湯はり完了	♪ 熱いお湯が出ます 給湯温度が60度に変更されました
		お湯はり完了が近づくとき	♪ お湯をりをします
ふる温度を調節する 【浴室リモコン】	の で温度調節		♪ お風呂の温度を○度に変更しました
ふる湯量を調節する 【浴室リモコン】	の で湯量調節		♪ お風呂の湯量を変更できます ♪ お風呂の湯量を変更しました
ぬるいお風呂のお湯を 熱くする/残り湯を沸 かし直す<追いだき> 【浴室リモコン】	長押しで「入」		♪ 熱いお湯が出ます
お風呂のお湯の温度を 保つ<ふる保温> 【浴室リモコン】	長押しで「入」		♪ 熱いお湯が出ます
お風呂にお湯をたして 増やす<たし湯> 【浴室リモコン】	「入」		♪ たし湯をします
	たし湯中に の で たし湯量調節		♪ たし湯の量を変更できます ♪ たし湯の量を変更されました
お風呂に水をたして ぬるくする<たし水> 【浴室リモコン】	「入」		♪ たし水をします
	たし水中に の で たし水量調節		♪ たし水の量を変更できます ♪ たし水の量を変更されました

※【サーミスター付ふるアダプターのみ】浴槽に残り湯があったときなど、ふる設定温度どおりにお湯はり完了できない場合は、お湯はり完了前の音声は鳴りません。また、このときのお湯はり完了時の音声は「♪♪♪～お湯をりを終了しました」になります。

操作	スイッチ	条件など	音声(抜粋)
お好みの時刻に お湯はりが完了するよう 予約する<ふる予約> 【台所リモコン】	ふる予約		♪ ふる自動の予約ができます
	で時刻設定	時計あわせをしていないとき	♪ (ビビビ)
	ふる予約		♪ 予約を設定しました
	で解除		♪ 予約を解除しました
浴室から台所リモコン のチャイムを鳴らす <呼び出し> 【浴室リモコン】	「入」		♪♪♪～お風呂で呼んでいます
リモコンの音量を 変更する 【台所リモコン】	で変更		♪ 音量が変更できます ♪ 音量が変更されました

初期設定一覧

項目	初期設定	
時計表示(未設定時)	—:—	
給湯温度	40℃	
ふろ温度	40℃	
ふろ湯量	180リットル	
たし湯量	20リットル	
たし水量	10リットル	
リモコンの音量	2(中)	★

ユーザー設定(☞P34~39)の項目	項目No.	初期設定	
リモコンの音声ガイド	1	on (あり)	★
「表示の節電」と時計表示のしかた	2	1 (する)	★
ふろ保温時間	4	サーミスター付 ふろアダプターの場合 4 時間 サーミスターなし ふろアダプターの場合 1 時間	★
リモコンの音量	8	2 (中)	★
給湯温度の上限(最高温度)	11	60℃	★
お湯を使ったときのお湯はり(ふろ自動・たし湯)の一時中断	12	on (する)	★
追っだし操作した場合の追っだし温度	13	0 (ふろ温度まで)	★
お湯はり完了のお知らせ	14	1 (1回)	★

★は、ユーザー設定の項目No. 13 でリセットできる項目です。